

3-ガラクトシル-N-アセチルグルコサミニダーゼ 4- α -L-フコシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2608

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素はルイス血液型遺伝子の産物です。通常、R（反 \square を参照）として、グリコプロテインまたはグリコリピッドに作用します。これは4-フコシルトランスフェラーゼですが、フリーラクトースのグルコース残基に \square して持続的な3-フコシルトランスフェラーゼ活性を持っています。この酵素は、O-3にガラクトシル基を持つN-アセチルグルコサミンのO-4でフコシル化しますが、EC 2.4.1.152である4-ガラクトシル-N-アセチルグルコサミニド3- α -L-フコシルトランスフェラーゼは、O-4にガラクトシル基を持つN-アセチルグルコサミンのO-3でフコシル化します。 β -D-Gal-(1 \rightarrow 3)- β -GlcNAc配列のGlcNAcの4- α -フコシル化を触媒する酵素（3- α -フコシルトランスフェラーゼとしてもいくつかの活性を持つ）は、植物に存在し、in vivoでの機能はN-グリカンの修飾です。さらに、Helicobacter株UA948のfucTa遺伝子は、3- α -および4- α -フコシルトランスフェラーゼ活性の両方を持つフコシルトランスフェラーゼをコードしています。

別名 (Lea)-依存性 α -(3/4)-フコシルトランスフェラーゼ; α (1,3/1,4) フコシルトランスフェラーゼ III; α -(1 \rightarrow 4)-L-フコシルトランスフェラーゼ; α -4-L-フコシルトランスフェラーゼ; β -アセチルグルコサミニル糖鎖フコシルトランスフェラーゼ; FucT-II; ルイス α -(1 \rightarrow 3/4)-フコシルトランスフェラーゼ; ルイス血液型 α -(1 \rightarrow 3/4)-フコシルトランスフェラーゼ; ルイス(Le) 血液型遺伝子依存性 α -(1 \rightarrow 3/4)-L-フコシルトランスフェラーゼ; 血液型ルイス α -4-フコシルトランスフェラーゼ; 血液型物質 Lea-依存性フコシルトランスフェラーゼ; ギャノシン二リン酸フコース- β -アセチルグルコサミニル糖鎖 4- α -L-フコシルトランスフェラーゼ; ギャノシン二リン酸フコース-糖タンパク質 4- α -L-フコシルトランスフェラーゼ; ギャノシン二リン酸フコース-糖タンパク質 4- α -フコシルトランスフェラーゼ; 3- α -ガラクトシル-N-アセチルグルコサミン 4- α -L-フコシルトランスフェラーゼ; GDP- β -L-フコース:3- β -D-ガラクトシル-N-アセチル-D-グルコサミニル-R 4I- α -L-フコシルトランスフェラーゼ; GDP-L-フコース:3- β -D-ガラクトシル-N-アセチル-D-グルコサミニル-R 4I- α -L-フコシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.65

CAS登録番号 37277-69-3

反 \square GDP- β -L-フコース + β -D-ガラクトシル-(1 \rightarrow 3)-N-アセチル-D-グルコサミン-リガンド = GDP + β -D-ガラクトシル-(1 \rightarrow 3)-[α -L-フコシル-(1 \rightarrow 4)]-N-アセチル- β -D-グルコサミン-リガンド

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5 \square 9週間です。ご要望に \square じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。